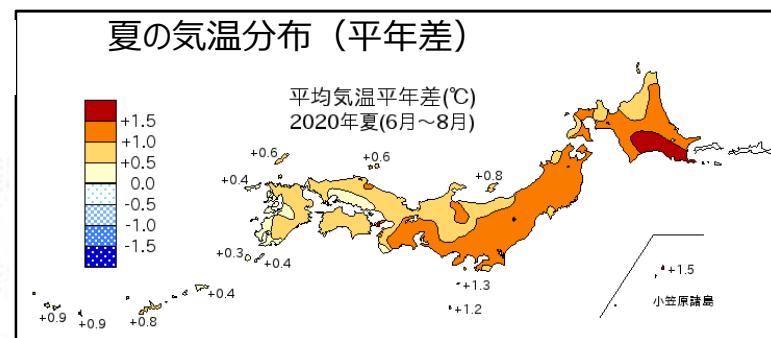
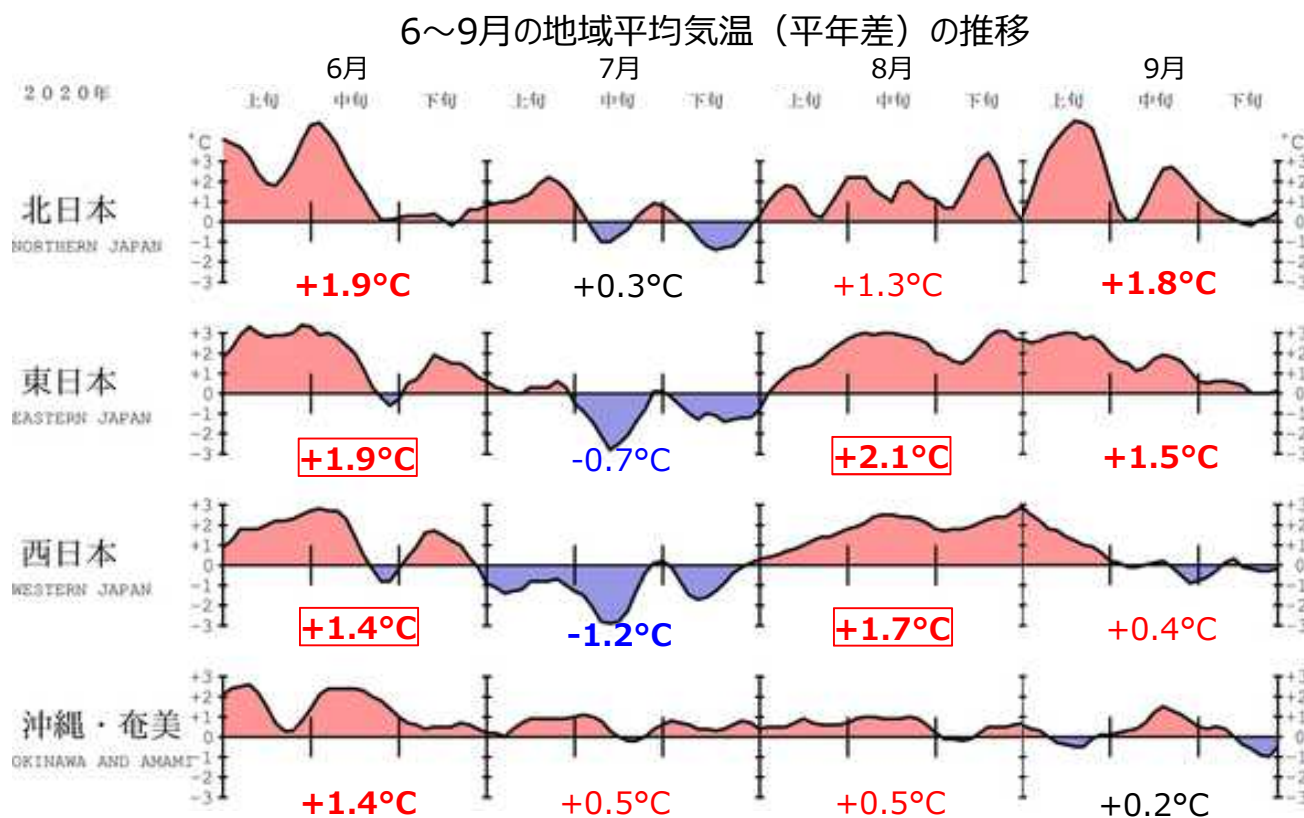


今夏の天候と熱中症の発生状況

令和2年10月19日

2020年の夏と9月の天候

- 全国的に夏（6～8月）の気温は高く、特に、6月と8月に記録的高温となった東日本と、夏を通して暖かい空気に覆われやすかった沖縄・奄美ではかなり高かった。
- 9月は、高気圧が日本の南東から東海上で強かったことにより、北日本から東日本には南からの暖かい空気が入りやすかったため、気温は北日本から東日本でかなり高く、西日本でも高くなった。



1946年の統計開始以降、6月と8月は、その月として、東日本では1位、西日本では1位タイの高温。

数値は各月の気温平年差
青字（赤字）は平年より低い（高い）、黒字は平年並、太字はかなり低い（かなり高い）、囲みは1位の高温を示す。

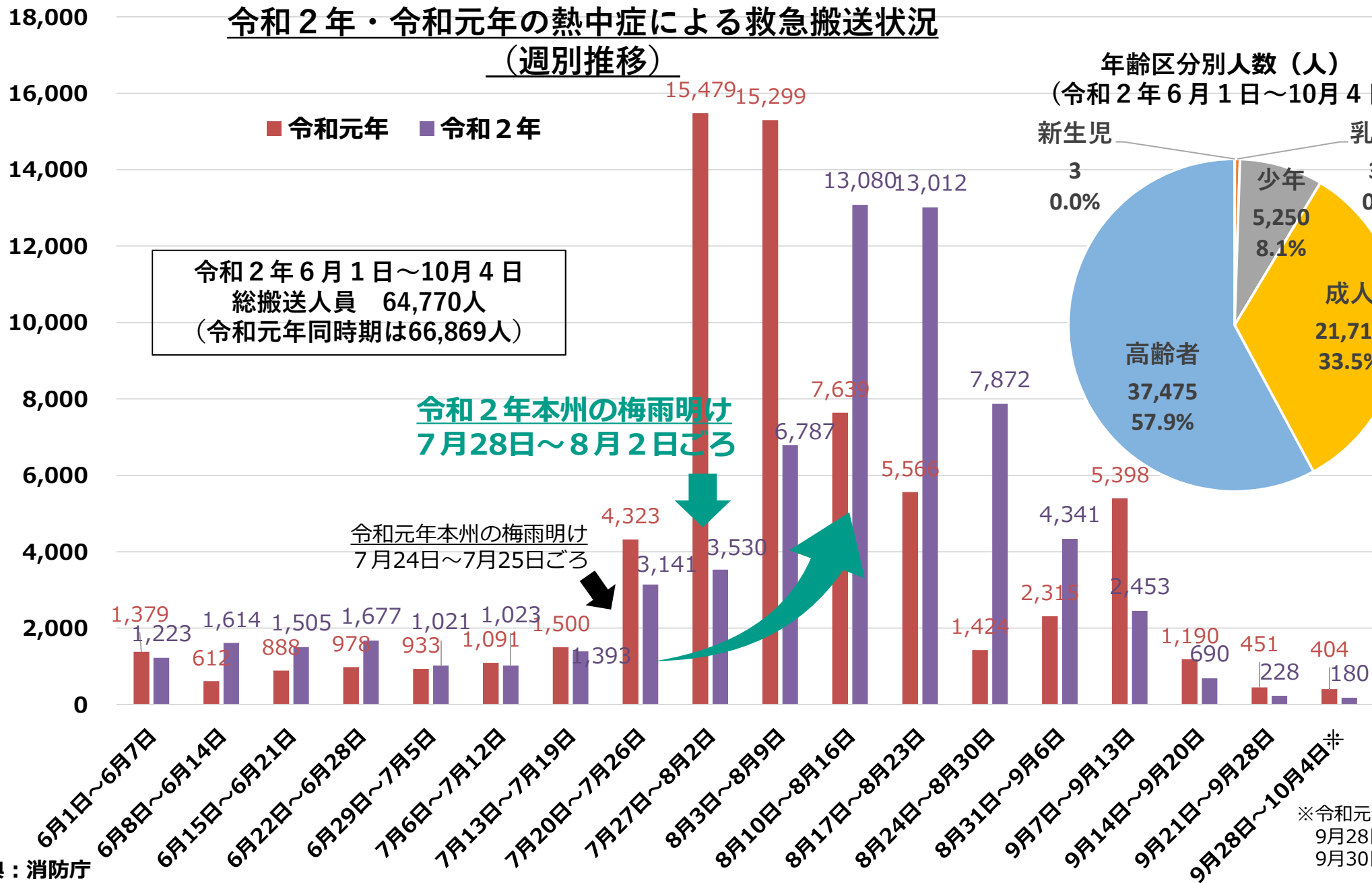
2020年猛暑日（ $\geq 35^\circ\text{C}$ ）の日数

地点	8月	9月
福島	13	0
東京	11	1
甲府	22	2
名古屋	22	2
奈良	22	1
岡山	21	3
高松	19	3

2020年夏(6～8月)に、気象官署、アメダス合わせて921地点中118地点で日最高気温（高い方から）の観測史上1位、50地点で日最低気温（高い方から）の観測史上1位を更新した（いずれもタイ記録を含む）。

今夏の熱中症の救急搬送者数の状況（全国）

令和2年・令和元年の熱中症による救急搬送状況 (週別推移)



*令和元年は
9月28日～
9月30日